



今月の表紙 子育て支援センターすこやかサロン

ある日のすこやかサロンにお邪魔しました。この日は親子なかよし広場と合同で開催され、多くの参加者が集いました。山村開発センターで絵の具で自由に絵を描いたり、親子の手形をとったりしてみんな楽しそうに遊んでいました。表紙写真は体育館で遊んでいるところにお邪魔して撮った1枚です。逆光の中、訴えかけるような男の子の目線が写真の雰囲気を演出してくれました。今号の特集のテーマをイメージしたとき、自然とこの写真を手にとっていました。



人形劇も鑑賞しました

目次 contents

2 川根本町のひとひら 早春のお茶の里ファミリーマラソン

4 【特集1】森の番人としての使命
森林認証—100年先を見据えた森林づくり

16 役場の窓辺から

町有地の売却を行います／身体障害者福祉会を紹介します／トピックス 川根本町エコツーリズムネットワーク設立／ほか



P2

22 【特集2】平成20年度 私たちの予算



P29

29 まちの話題

小学生を対象に租税教室／長島ダムで和風揚げ（やまびこ応援団）／第2回お茶みらい講演会開催／全国大会出場のエコミュート大井が町長訪問／ほか



P30

32 News&Report この町ならではの「名物料理」を創り出そうとする動き

34 生涯学習のひろば 1年間の成果 生涯学習のつどい／浅野史郎さん講演会を開催／ほか

36 くらしの情報ページ

国民健康保険料について／税務職員を募集します／県民だよりの配布場所のお知らせ／精神保健福祉総合相談のお知らせ／ほか



P32

38 みんなの広場

戸籍の窓辺／生まれてくれて、ありがとう／みんなの声をご紹介します／ほか

40 学校レポーター's コラム 川根高校2年 山本圭二さん

綴じ込み くらしのカレンダー



3年ぶりに咲いた路上の花たち

絶好のマラソン日和に。



小さなランナー



楽しく行こうか



速い！もう来た！



手をつないでゴール♪

3月9日、朝。晴天。
役場本庁前駐車場にて、たくさんのジャージ姿
3年ぶり、川根本町になつてからは初めての「お茶の里ファミリーマラソン」のスタート会場です。
2年間、悪天候により開催が叶わなかったこの催し。
今年は、眩しいほどのお日さまと、寒さも和らいだ絶好のマラソン日となりました。

スタート前の会場には、入念にストレッチを行う一般ランナーの姿や、親子で楽しそうに会話をする姿などが見られ、その場にいるだけで楽しい気分になつてきます。そして午前9時30分、最初の種目「3キロの部」がスタート。ピストルの合図とともに一斉に駆けだした子どもたち。どの子も、笑顔があふれエネルギーに満ちた表情でカメラの前を通り過ぎていきました。
そしてこのあと、親子参加を対象とした2キロ、1キロの部が行われました。小さなお子さんをリードするお父さんお母さんの一生懸命な姿、そして仲良く手をつないでゴールする姿がたくさん見られました。
この日最終となる5キロの部は午前10時30分スタート。中学生から一般ランナーまで、健脚自慢の約80人がエンタリーしました。
さすがに5キロの部、スタートラインに並ぶ顔からピリピリした雰囲気が伝わってきます。ちょっと怖い…。
号砲一発、弾丸のように飛びだしたランナーたち。そのスピードはすさまじく、さながら短距離走のよう。カメラは一瞬にして追い抜かれ、ファインダー越しに後ろ姿を追いかけることしかできませんでした。
どの選手も、腕や足の筋肉の躍動感が違います。
トップのゴールタイムは17分33秒。
あつという間に、お茶の里の5キロを駆け抜けました。全種目が終り、走り終えたランナーたちは疲れ切った顔をしていましたが、どの顔からも満足感がにじみ出ているように見えました。選手、スタッフの皆さん、お疲れさまでした。

お茶の里ファミリーマラソンの結果は34ページ「生涯学習のひろば」に掲載しています

※キロ=キロメートル